

百日咳（ウーピング・コフ／Whooping cough）とは？

百日咳は、別名パートゥシスとも呼ばれ、空気中に広がる細菌によって引き起こされます。風邪のような初期症状があり、その後、咳の発作、嘔吐、呼吸困難が見られることもあります。



キング郡では今どのような状況ですか？

百日咳の症例は今、ここキング郡だけでなく、全米で増加傾向にあります。その中でも幼児と赤ちゃんに症例が多くみられ、入院が必要なケースもあります。



感染を防ぐために何ができますか？

百日咳の予防にはワクチン接種が最も効果的です。赤ちゃんは重症化する可能性が高いため、赤ちゃんと妊婦さんにとってワクチンの接種は特に重要です。百日咳のワクチンは、妊娠中の人を含め、子どもにも大人にも安全です。

ワクチンには他の薬と同様、副作用が現れることがあります。最も一般的な副作用は軽度で、通常は自然に消えます。下の表を参考にして、どのワクチンがあなたに適しているか確認しましょう。



赤ちゃん和幼児

DTaP

2、4、6ヵ月
15～18ヵ月
4～6歳の間



プレティーン

Tdap

11～12歳の間



妊婦

Tdap

各妊娠での第3期



19歳以上の大人

Tdap

未接種であればいつでも



医師をお探しですか？ Community Health Access Program
にご連絡ください。電話番号は 1-800-756-5437、Eメール
は CHAP@kingcounty.gov です。



百日咳についての詳細はこちらをご覧ください：
bit.ly/kcpertussis